

海の安全レポート

第七管区海上保安本部
海の安全推進室

TEL093-331-6395 (交通部安全対策課)

第131号 平成29年1月

BACKNUMBER

http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/gyoumu/kyunan/marine_zen_report/

本年もマリナーに関する事故の事例、事故防止に役立つ情報を掲載していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

衝突海難が相次いでいます！

12月に発生した衝突海難の事例です。

遊漁船同士の衝突

【事件事例①】

遊漁船 A 丸(釣り客3名乗船)は、釣り場移動のため速力約7ノットで航行中、魚群探知機を見ながら漁場の探索に集中していたところ、B丸(釣り客3名乗船)に気づかず、一方、B丸は錨を入れて釣りをしていたところ、A丸が接近していることに気づき、回避しようとしたが間に合わず衝突しました。



航行中はもちろん、錨を入れている時でも、常に適切な見張りをしましょう！



プレジャーボートと貨物船の衝突

【事件事例②】

プレジャーボート C 丸(船長ほか1名乗船)は、遊漁を終え、レーダーの衝突予防警報の音量を下げた状態で、博多港へ向け航行中、航行中の貨物船 D 丸が近づいていることに気づかず衝突しました。

C丸は衝突後沈没しましたが、C丸乗船者は、貨物船 D 丸によって無事救助されました。



見張りには、目視のほかにも、衝突予防のための機器を有効に活用しましょう！



☆磯釣り中の海中転落事故に注意！☆

寒さも厳しくなり、海水の温度は15℃前後まで冷たくなっているようです。

万一、この冷たい海に落ちてしまうと、短時間であっても致命的となることがあります。

磯で釣り中に波を受け海中転落

12月下旬、男性が離島の磯で釣り中、魚を取り込もうとしていたところ、**足元に波を受け、バランスを崩し海中に転落しました。**幸いなことにライフジャケットを着用していましたので、瀬渡船によって無事に救助されました。

冬場の海は天候が良くてもうねりが残っていて高波を受けることがあります。魚を取り込むときに、無理をして**低い場所へ降りてしまうと危険**です！



磯から瀬渡船へ乗船中に海中転落

12月下旬、男性は離島にある磯に渡って昼過ぎまで魚釣りをした後、迎えに来た**瀬渡船に乗り移る際に、海中に転落しました。**男性はライフジャケットを着用しており、瀬渡船の船長が投げ入れた救命浮環につかまっていたのですが、船長が男性を引き揚げようとしたところ、冷たい海の中で力が入らなかったのか、救命浮環から手が放れてしまいました。118番通報を受け、海上保安庁のヘリコプターが漂流している男性を救助し、病院へ搬送しましたが、その後死亡が確認されました。

冷たい海に落ちると、手がかじかみ握力が落ちるなど**身体が思うように動かなくなるため、大変危険**です！



Topic 1月18日は「118番の日」

海上保安庁では、1月18日を「118番の日」と定め、平成12年5月1日に運用を開始して以降、今年で16年が経ちました。

もっと国民の皆様にも「118番」を知っていただくために、今年も全国の海上保安部等で、周知活動を行ないました。

118番は、海で事件・事故があった場合に**緊急通報**してもらいたい大切な電話ですが、緊急ではない問い合わせや相談、間違い電話やいたずら電話が多く、**本当に「緊急の事件・事故」を通報する人の電話が受け付けられないことにもなりかねません。**適切なご利用にご協力をお願いします。

こんな事件/事故があったら…

「船を乗り揚げしまった…」
「サーファーが流された…!?’
「海に大量の油が浮いているよ!’
「密漁している人がいる」

直ちに海保が出動!

「118」番は海の緊急電話です

海の事件/事故「118」番通報ではこんなことを聞きます

1. 「何」がありましたか
船の火災、遭難、密漁…?
2. 「場所」はどこですか
地名、GPS位置、付近に見えるもの…?
3. 通報者は「誰」ですか
船長、船の乗船者、目撃者…?
お名前…など

海上保安庁 JCG